

みの～れに来続けたいから健康維持!



みの～れ支援隊 公演スタッフ

わたなべせつこ
渡辺節子さん

「みの～れには、楽しいことが詰まっているのよ」と優しい笑顔の渡辺さん

みの～れと共に生活するスタイル

Minole Life
のすすめ

No.104

春を告げる花の代表の福寿草が咲きはじめました。黄色くてコロソとした花は、お日様に合わせて閉じたり開いたり、とても敏感な花だそうです。今回は、コンサートなどの公演スタッフとして、いつも素敵な笑顔でお客様をお迎えする小美玉市羽州地区にお住いの渡辺節子さん取材します。

生きがい

見つけた!

渡辺さんとみの～れとの出会いは、2008年に開催された茨城県国民文化祭のとき。みの～れも会場になっていたので、多くのボランティアスタッフを募集していたそうです。「私はその頃、仕事をしていて、定年後のことを考え始めた時期でした。『何か始めたいな。ボランティアもいいかな』と思っていたらちょうどそのときに、たまたま、ボランティア募集の話聞いて、即参加を決めました。それから、どんどんボランティアにのめり込んでいったんです。定年になる前は時間のある時に参加して、定年後はたくさん参加するようになりまして(笑)」と懐かしそうに話してくれました。

みの～れ支援隊での活動を聞いてみると、「公演があるたび、できる限り協力しています。楽

しいし、顔見知りが増えました。公演スタッフとして気を付けていることは、いつも笑顔でお客様に接すること、目配り・気配りすることを意識しています。7年経って、やっと慣れてきましたね。支援隊の先輩方が今まで築き上げてきたことを引き継いでやっているだけです」と渡辺さん。

また、渡辺さんの年齢を聞いてびっくり。お若い!そこで秘訣を聞いてみました。「体に良いと言われるものを食べています。もちろん手作りです。毎日食べることには意義があるのよ。健康でないのとボランティアができないですからね(笑)。それから、元気でいられる源は、みの～れでいるんならに出会えること。お友達に会えるのも楽しみですが、みの～れには年代や職業も様々な方がいるので、子どもや孫に会いに来るような気持ちで通っています」と、生き生きと話してくれました。

最後に、渡辺さんにとってのみの～れを聞いてみると、「生きがいです!以前、演劇ファミリーMYUの衣装製作を手伝ったことがあるのですが、自分が手がけたものが舞台上上がるというの、舞台を見る目も変わりますね。すごく嬉しかったのを覚えています。こんなふうにいるんなら経験ができるみの～れに来ることが、今は、生活の一部になっていきます。何を差し置いてもみの～れが一番です。本当に、みの～れは来やすい雰囲気かできていますから、用事なくても来ちゃうんです。ここに来るために病気になる、病気になるために健康に気がつける、健康でいるからまたみの～れに来る。とてもいい循環ができていますよ」とニコニコ笑う渡辺さんの笑顔が印象的でした。

(藤田 佐知子)